

## 1. 開館年の事業計画

### (1) 展示事業計画

#### ① 常設展示室1 (さいたまの人形)

本市をはじめ埼玉県下に伝承される人形製作の伝統的な技を紹介します。グラフィック、映像コンテンツ、実物資料・作品の展示をコンパクトにまとめた展開とします。

1. 「人形ができるまで」(グラフィック)
2. 人形製作の道具と材料の展示 (のぞきケース、引き出し、グラフィック)
3. 人形製作工程 (映像コンテンツ 32 インチ HD)
4. 埼玉県で作られた人形など (壁付展示ケース)

#### ② 常設展示室2 (コレクション展示 日本の古典人形)

西澤笛畝コレクション等、収蔵品の人形を様式に沿って展示します。年代を経た資料であるため、年に数回展示替えをおこなう予定です。

1. 導入 (特別独立ケース)
2. 節句人形 (壁付けケース、雛段ほか)
3. 古典人形 (壁付けケースほか)
4. 創作人形 (壁付けケースほか)



#### ③ 企画展

- ・ 企画展は年4回実施予定
- ・ 古典人形については会期を38日程度で設定
- ・ 近代以降製作された人形および郷土人形や海外の人形などの会期は38日より若干長く設定
- ・ 前回の第17回開設準備委員会で報告した企画展スケジュールから変更あり。  
4月～6月頃の展覧会については、ほぼ同時期に「さいたま国際芸術祭2020」が開催されるため、オープン記念館蔵名品展Ⅱではなく、創作作家人形展等を検討中です。

展示会スケジュール	2020年												2021年			
	2019年度			2020年度									2021			
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月
展示会スケジュール		2/22-4/12 オープン記念館蔵名品展Ⅰ 「雛人形と大宮・天児・道子」		4月-6月 創作作家人形展			7/11-8/30 オープン記念館蔵名品展Ⅱ 「御所人形展」			9/19-11/29 企画展 「ヘチマコロン創業 天野家の人形」			2月中旬-3月下旬 春の企画展 「(仮)津々浦々の雛祭り」			
関連イベント	内覧会	落成式 まちかど飾りづくり		さいたま国際芸術祭 2020 3/14-5/17			東京2020大会 7/24-8/8 8/25-9/6									

## 2. 寄贈資料の調査について

平成30年度はまとまった数の寄贈があり、本年度のさいたま市人形資料等選考評価委員会で岩槻人形博物館が実施する展示等の事業において活用できる貴重な資料であるとの答申を受けました。

### (1) 天野家寄贈資料

ヘチマコロンのヒットで資本家となった老舗小間物商・天野家(天野源七商店)四代目源七長女、五代目長女、六代目子息女が所蔵していた節句人形、小物玩具、創作人形など約571件(※点数については現在精査中であり、確定の数字ではない)です。明治から昭和期における東京の豪商が好んだ人形や、近代百貨店文化と人形の関わりを知ることで貴重な資料群です。内訳は以下のとおりです。

内訳表 ※平成30年12月末現在、件数・分類については現在精査中

種類	ジャンル	件数	内容
節句人形	三月	99	永徳齋製内裏雛、黒江屋製雛道具など
	五月	42	永徳齋製五月人形(鍾馗、桃太郎)、鎧飾など
古典人形	御所	22	永徳齋、大木平蔵店製など
	芥子	5	
	衣装	12	
	市松	6	人形4体、衣装2組
近代資料	趣味玩具	211	屋台の小物玩具、久保佐四郎頒布会作品など
創作人形	近代	112	久保佐四郎、名川春山、野口光彦作品など
郷土玩具		21	
書誌		15	天野家番頭の日記など
絵画・その他	日本画	26	西澤笛畝筆「立雛図」など絵画資料3点を含む
合計		571	



五月人形 鍾馗  
永徳齋製



天野家雛段 (平成22年撮影)



市松人形 並河人形店 光龍齋製

### (2) その他

東京の人形作家・野口光彦が製作した「木目込人形 八紘雛」(昭和15年(1940)製作)などが寄贈されました。